

# ちいぷろ！オリエンテーション合宿 (剣淵高校)

【期日】 2025/6/23 ～ 2025/6/25  
 【対象者】 高校生  
 【参加人数／募集人数】 3名 ／ 0



## 1. 趣旨

高校生が地域づくりや地域の課題解決などに関する体験活動をととして、問題発見・解決能力を身に付け、新たな価値を創造する人材の育成に資する。

## 2. プログラム内容

	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00
1 日目	剣淵高校から移動					美瑛町の 景観を学ぶ	昼食 休憩	美瑛町ガイドツアー体験 「畑DEフットパス」		移動 施設入所	夕食	入浴	1日目 まとめ	自由時間 就寝準備		
2 日目	起床 活動準備	朝食	移動	地域の魅力的な コンテンツ作り		昼食 移動		地域のPRの 仕方を学ぶ		移動 青い池見学		夕食	入浴	2日目 まとめ	自由時間 就寝準備	
3 日目	起床 活動準備	朝食	清掃 点検	2日間のまとめ 剣淵町のために できること		剣淵高校へ移動										

## 3. 活動内容

### ①美瑛町ガイドツアー体験「畑DEフットパス」

講師 小倉 博昭 氏

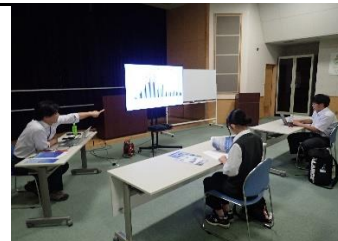
美瑛町で実際に提供しているガイドツアーに参加し、地元の特徴や見てもらいたいポイントをどのように伝えているのかを学んだ。



### ②地域の魅力的なコンテンツ作りについて

講師 泉 剛生 氏

美瑛町の観光における課題や特性を踏まえて、観光によって町に良い影響を与えるために事業をどう企画するかという考え方を学んだ。



### ③地域のPRの仕方を学ぶ

講師 浅田 秀穂 氏

旭川市及び周辺の市町村と連携をとるにあたり、どういったねらいを持ち、どのような企画を進めているのかという視点を学んだ。



## 4. アンケート結果

質問：事業全体に対しての満足度をお答えください。

たいへん満足	やや満足	やや不満	たいへん不満
3	0	0	0

## 5. 参加者の声

- ・PRの仕方を知った。
- ・美瑛は北海道の観光名所として有名だけど、外国人観光客のマナー違反とかで迷惑してるんだと知った。→有名になりすぎも良くない。
- ・通過型観光という言葉は初めて聞いて、大都市の周り（旭川・小樽とか）に多いことを知った
- ・美瑛も旭川も通過型観光が課題だった。あと全てにこだわりがあった。
- ・石英拾いが楽しかった。
- ・授業では得られない学びがたくさんあったので来てよかったなと思った。
- ・いろいろな課題を見つけたと同時にいろいろな情報を得たから、これをもとに課題を解決していこうと思った。

## 6. 事業の成果

- ・参加者は観光客に剣淵町に来てもらうための事業づくりと自治体間の広域連携のあり方をテーマとして、美瑛町での観光に関わる団体の活動の様子や、旭川市観光課に出向いて市町村間の連携のとりかたを学んだ。
- ・美瑛町内で実際に提供しているガイドツアーに実際に参加することで、情報を発信する上でどういった背景があり現在の形になっているのかという”ストーリー性”の重要性に気付くことができた。
- ・事業の立ち上げに際して、地域の特性や、自分たちにとって身近なものが実は外の人には目新しく映ることも踏まえながら計画を立てていく視点を学んだ。
- ・広域連携のあり方については、”通過型観光”という滞在時間が短いことで地域に経済効果が出にくいスタイルが課題になっていることを学び、市町村単独でなく、連携したPRをすることで課題解決につなげていくことの大切さを学んだ。
- ・参加者は、2日間の学びを生かして、「観光客に来てもらうために何をしたら良いか」という観点から、「目を引きやすい物事を事業として用意する」ことや、「周辺自治体との連携によって人を呼ぶ」という視点を持ち、具体性のある活動の計画を立てられるようになった。